

FM815 Radio Sweet
(FMラジオ・81.5MHzでON AIR!)
蒲生地区まちづくり協議会 情報番組

Happy Gamo

毎月第2土曜日
午前 11:00~11:30

5月9日(土)放送予定
(一社)がもう夢工房

■蒲生地区の人口
(令和2年4月1日現在)
人口: 14,617人(-72)
男性: 7,238人(-34)
女性: 7,379人(-38)
世帯数: 5,299(+4)
※()内は前月比

生活支援サポーター人財バンク
おたがいさん蒲生

活動をスタートしました!
心豊かに住みたいと思えるまちを目指して
暮らしを豊かにするお手伝い。

ちょっと困っている...でも、頼む人がいない...そんなあなた! お気軽にご相談ください。



一緒に活動したいという方も大募集中です!!

主催 蒲生あかね福祉の会
蒲生地区まちづくり協議会
まずはお気軽にご相談ください!
おたがいさん蒲生 専用電話 090-1138-3495
(おたがいさん蒲生では、お手伝いできない場合がありますのでご了承ください。)

手話体験講座「手話を学んでみませんか」

主催: 東近江市障害福祉課
耳の聞こえない人に接するときに、手話ができないからと、
ためらった経験はありませんか。ほんの少しのきっかけで、
あなたの近くに居る聞こえない人と会話ができます。

会場: 蒲生コミュニティセンター 学習室5
日時: 5月29日・6月5日・12日(金) 10時~12時の3回
対象: 東近江市在住、在勤の手話を初めて学習する人。
学習経験がおおむね1年未満の人。
受講料: 無料ですが、テキスト代550円は自己負担です。
締切り: 5月22日(金) 先着30名 要約筆記(難聴者へ
話のポイントを隣で書き伝える方法)が必要な人は、
お申込みの際に申し出てください。
申込み・問合せ: 東近江市役所障害福祉課
TEL 0748-24-5640 FAX 0748-24-5693
I P 050-5801-5640

**あかねっこ
子育て情報
《おでかけ広場》**

おもちゃを持って、地域におでかけします。
風が心地よく感じられる季節♪親子でのび
のび戶外遊びを楽しみましょう!

日時: 5月18日(月)
10:00~11:30
場所: 布施公園
※現地集合・解散 ※雨天中止

お問い合わせは...
蒲生子育て支援センター
(蒲生支所3階)
0748-55-4889



[HPのQRコードです]

“がまチョコ”に皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。
Eメール: gamomachikyo@e-omi.ne.jp FAX: 0748-55-3030

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。

広報がもう「このまちで、心豊かに住みたい」と 思える まちづくり

がまチョコ



蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者: 東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所: 東近江市市子川原町461-1 蒲生コミュニティセンター内 TEL/FAX: 0748-55-3030

この1年を振り返って!

蒲生コミュニティセンターは、生涯学習やまちづくりなどの重要な活動拠点であり、子どもから高齢者までの各世代の誰もが気軽に、学べる場・ふれあいの場として利用していただけるよう様々な取り組みを行ってまいりました。

パソコン、キッズクッキング、わいわいサロン等の教室やガリ版で年賀状づくり、しめ縄づくり等の一日講座を開催し、多くの方に参加いただきました。又、エントランスでは、季節を感じる各種展示を行い、来館者に楽しんでもらいました。

これからも今まで以上に、知恵をしぼり、地域活動の拠点として、皆様の要望に沿った教室、講座等を計画してまいりますので、ぜひご参加下さい。



蒲生コミュニティセンター

《利用者人数》		
	H30年度	R元年度
学習室1~7	35,284	28,228
多目的室	4,663	3,187
視聴覚室	1,402	1,697
工芸室	1,003	988
料理実習室	1,082	922
団体室	347	192
小ホール	15,985	14,127
合計	59,766	49,341

【蒲生コミュニティセンター】

**果樹(柿・ミカン)剪定作業
~ 観光農園を夢見て.. ~**

地域活性化部会では、3月20日(金・祝)に木村町地先の市有地に植栽している果樹(柿、ミカン)の剪定を行いました。

当日は、毎回お世話になっている東近江農業農村振興事務所農産普及課の北野氏に来ていただき、剪定の仕方についてのレクチャーを受けました。柿、ミカンとも2年前の3月に、苗木を大勢の参加者と共に植えたもので、当時70~80cm程度だった背丈もすでに柿は2m近くに、ミカンも120~150cmほどに成長しています。まだまだ果実を収穫するよりも根を張らし形の良い木を育てることに力を入れた剪定方法を指導していただき、部員で手分けして剪定しました。剪定後は幹元への施肥、周囲の草刈りなどで汗をかきました。



蒲生スマートインターを核として蒲生地区の活性化を考える地域活性化部会では部会発足以来、蒲生スマートインター周辺の市有地を活用し、観光客を誘引すべく様々な仕掛けを考えてきました。最終的には蒲生の特産品となる果樹を育て、観光客向けの観光農園の開設を夢見ております。【地域活性化部会】

総会開催のお知らせ

◆日時
5月17日(日)
19時30分~

◆場所
蒲生コミュニティセンター
小ホール
【蒲生地区まちづくり協議会】

蒲生地区地域おこし協力隊の成果報告

～活動の積み重ねを感じる一年に!!～

3月19日、蒲生地区地域おこし協力隊の成果報告会を行いました。この報告会は、25日に行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、規模を縮小して支援委員会と蒲生支所の皆さんのみに聞いていただきました。本来は、蒲生コミュニティセンターで地域の皆さまに聞いていただく予定で、リソグラフィ印刷のかわいいチラシも作ったのですが、すこし残念です。そこで、「がまチョコ」紙面での報告とさせていただきます。

今年度も引き続きガリ版の普及・保存活動を行ってきました。東近江市内外でのワークショップ参加者は100人以上になり、子どもたちの教室やイベントなどに呼んでいただく機会も多くなりました。永源寺を越えて、いなべ市でのワークショップや、能登川のやわらぎの郷フェスティバルなどに参加しました。大人の方から小さなお子さんまで、手を動かして作品を作る楽しさを味わっていただけたかと思えます。

そして、ちょっと印刷所をオープンしたことも大きな出来事でした。このお店はひょんなことから印刷に関心のある3人が集まり、ガリ版と3Dプリン

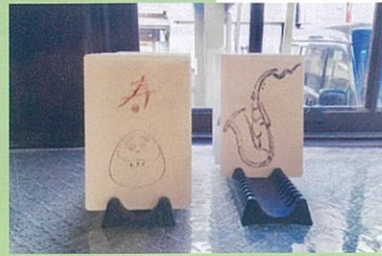
タの実験場として、主に土・日曜日

に開店しています。八日市ほんまち商店街のなかにある、ヴォーリス建築のhonmachi93の1階にあり、東近江市内外のお客さまにガリ版や印刷の面白さを知ってもらおう場所にしたいです。ガリ版祭りは、今年も企画させていただきました。例年通り蒲生のお野菜や元気ぱっばなどの販売、手作り製品の販売なども行われ、良い天気の中、クイズラリーを開催しました。クイズラリーでは、ガリ版や蒲生に関するクイズを行い、正解者には地元の新鮮野菜やガリ版グッズを景品として帰っていただきました。参加者の方々の喜ぶ顔を見ることができてよかったです。

また、蒲生コミュニティセンターではマックスクラブのひとつとして、ガリ版クラブを開講させていただきました。ふだんのワークショップでは、なかなか継続してガリ版を楽しんでもらう機会が少なく、それだけガリ版を好きでいてくれる仲間が増えたように思っています。

ワークショップの参加者の方も昨年から2回目の参加であったり、ちょっと印刷所にはこれまでの活動で知り合った方々に来ていただけるなど、活動の積み重ねを感じることも多く、有意義な一年になったと感じています。

【三崎 尚子】



★JA直売所前に新たな停留所を設置する。旬菜館さくら



蒲生地域における高齢者等の買物支援と併せて地場産品の消費拡大を図ることを目的に停留所を新設し、利便性の向上と利用者増を図る。

★現在の「平和堂前」停留所を約150メートル移動し平和堂敷地内に移設する。



現在の停留所は平和堂から距離があり、日常の買い物に支障があることから平和堂敷地内に移設し利便性の向上を図る。

令和2年 4月1日～
ちよと印刷所とタクシー停留所の設置・移動について
【東近江市都市基盤整備課】

★現在の「外原」停留所を約150メートル移動し外原町内に移設、新たに宮井町内に「宮井」停留所を設置する。



老朽化した外原停留所待合所解体により、利用者が待合時に風雨をしのげなくなったことから、停留所の移動と新設を行い利便性向上と利用者増を図る。

まいにちガリ版

協力隊日誌

鉄筆のおはなし

暖かくなりましたね。日差しが暖かく気持ちがいいです。

さて、今回は鉄筆についてのお話です。ガリ版に絶対必要な道具といえば、ヤスリ・原紙、そして鉄筆。鉄筆とは、その名の通りペン先が鉄でできたペンです。この鉄の部分で、ヤスリの上に置いた原紙をひっかくことにより、原紙に塗られたロウがとれます。その上からローラーでインクを広げると、ロウが取れている部分だけインクがしみこみ印刷ができるようになるのです。

鉄筆には、先がごくごく細く小さい文字をかけるものや、太い線を引けるもの、ヘラ型になって塗りつぶしが得意なものなどいろいろな種類があります。これらをふさわしい場面ごとに使い分け、ガリ版の印刷物は作られているのです。



【地域おこし協力隊 三崎 尚子】

遊び・行事を通して協力する大切さを...

蒲生地区 子ども会連合会

蒲生地区子ども会連合会は、地区内42自治会の子ども会役員と共に、蒲生の子どもの会を繋いでいる団体です。子ども会の基本は自治会単位の子ども会活動が中心ですが、3小学校区から毎年一人ずつ地域委員さんを選出していただき、一緒に蒲生地区の活動をお手伝いいただいています。

毎年6月頃に指導者交流会を親子で楽しんでいただき、秋には文化祭の体験教室を、そして1月には百人一首かるた大会を行っています。又、3月に開催される“あかねっ子フェスタ”にも協力をしています。

子ども会は、遊びを通して友達をつくり、行事を通し

てみんなが協力することの大切さを学ぶところだと思います。子ども達にとって何が幸せなのか？楽しみながら子ども会活動を続けていきたいと願っています。

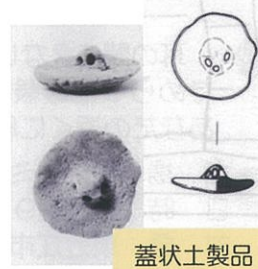


蒲生の遺跡 VIII 平塚遺跡 (縄文時代後期～平安時代)

市子川原東町の南部、市子松井町と大塚町北部に跨り展開する遺跡で昭和61年～63年(1986～1988)ほ場整備事業やかんがい排水事業に関連して調査された。

溝跡から縄文土器の破片7点、弥生土器21点、奈良時代の土師器くはじき12点、甕くかめ・把手くとって付のナベ、また、径5cmの円板状で中央に高さ9mmの紐状の隆起を持ち、三つの円孔をした蓋状土製品(銅鏡模造品か?)・坏くつき・壺など、須恵器の壺・坏身・坏蓋・高台付坏くつき・高坏・甕など18点、平安時代初期の黒色土器1点、円筒埴輪の底部や瓦器椀くがきわん・緑釉りよくゆう陶器・灰釉くかいゆう陶器・無釉くむゆう陶器などが出土している。

しかし、集落の跡は柱穴らしきものは見つかっていないが、建物の遺構は確認されていない。トレンチ調査の限界とおもわれる。この遺跡の北側は集落跡がある市子遺跡に近接し、西は弥生時代の早い時期から農業集落が営まれ、国内2番目に古い馬鍬(がまチョコ145号掲載)が出土した堂田遺跡、南も集落跡がある田井遺跡と当地域においては早くから日野川・佐久良川・古川くふるこ)周辺に多くの集落が営まれ奈良・平安時代になり荘園化している。



蓋状土製品



平塚遺跡全景



平塚遺跡位置図

連載・万葉講座

がもろうの話し!